

アマチュア FAX 送信ツール 取り扱いマニュアル

JI1RKA

・初めに

この度は、当ツールをダウンロード頂き、大変ありがとうございます。

アマチュア無線には「ファクシミリ」と言う運用形態があります。

そう、あの「FAX」です。

現在、国内では気象庁を初めとして、4局の業務局があり、それぞれ受信した事がある方もいらっしゃるかと思います。

また、受信に於いては WINDOWS では「KG-FAX」が最もメジャーなソフトとなっています。

しかし、送信ソフトとしては MultiPSK や JVComm32 等の国外さんのソフトしかありません。

そこで、丁度良いライブラリも見つかったので、作ってしまえ、と思い立ち、作成しました。

是非、電波で FAX のやり取りを行ってみて下さい。

・このツールで出来る事

このツールでは、下記の2つが出来ます。

1:無線機と接続して FAX の信号を送信する

2:FAX の信号を生成して、WAVE 方式で取り出す

・使い方

1:起動する

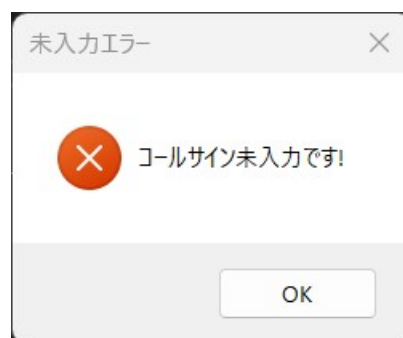
2:コールサインを入力する



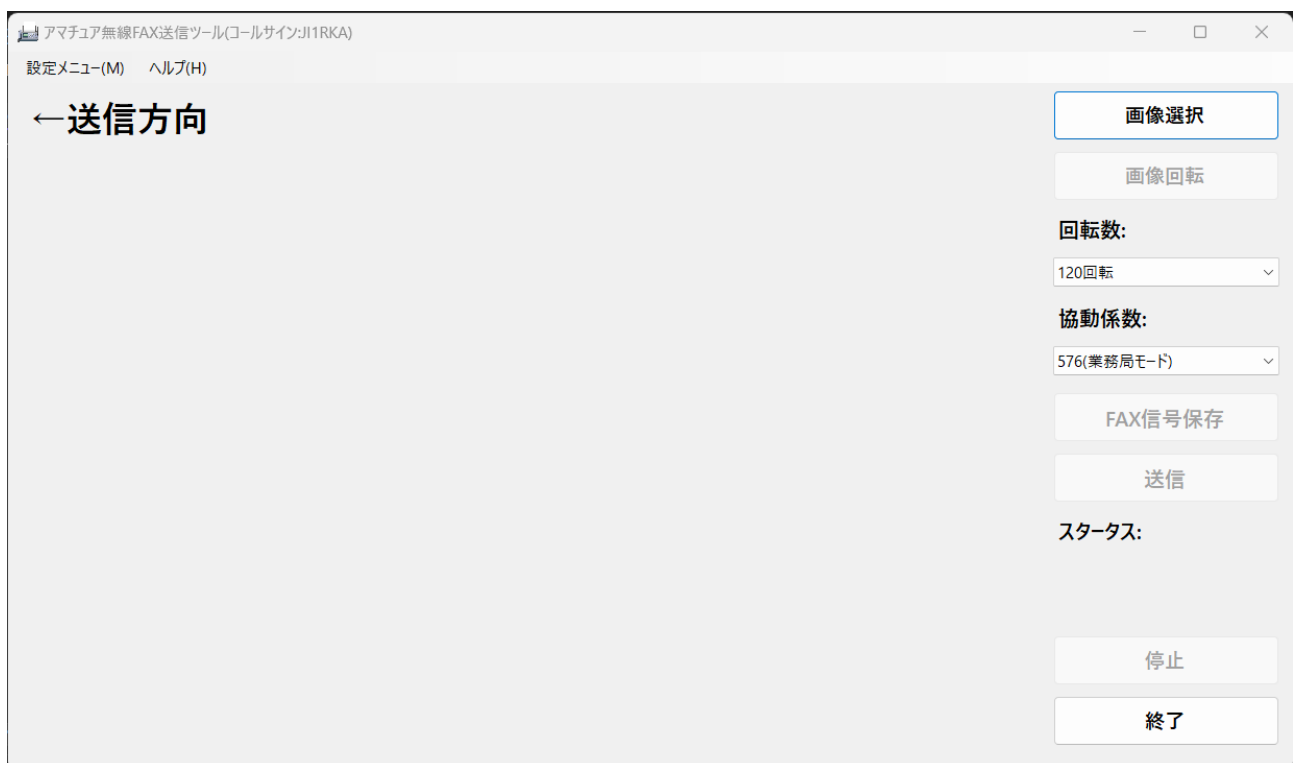
この画面が出る



コールサインを入力する

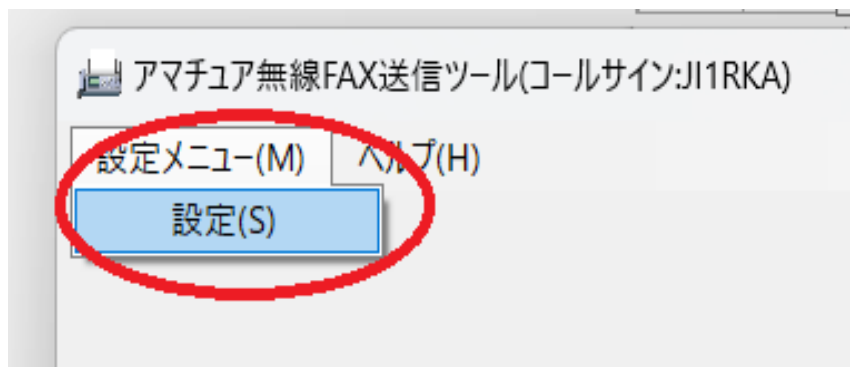


未入力のまま「設定」をクリックするとエラーが出る



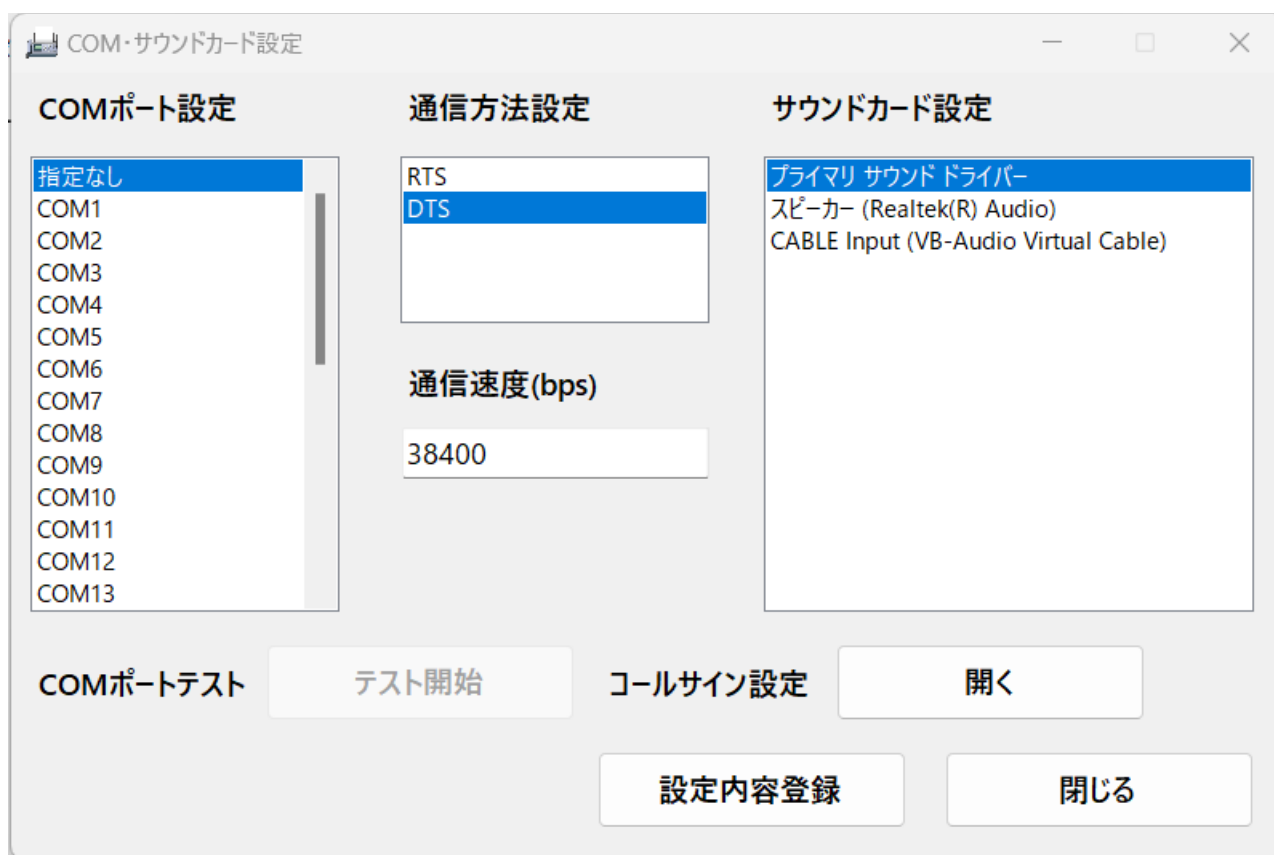
設定完了すると、上記の画面が出る
「←送信方向」の方向に FAX の走査が行われる

3:無線機の設定を行う



左上の「設定メニュー」から「設定」を選択

※「ヘルプ」→「オンラインヘルプ」を選択すると当ファイルが開く



無線機に設定されている内容を設定する

入力を行ったら COM ポートのテストが出来る

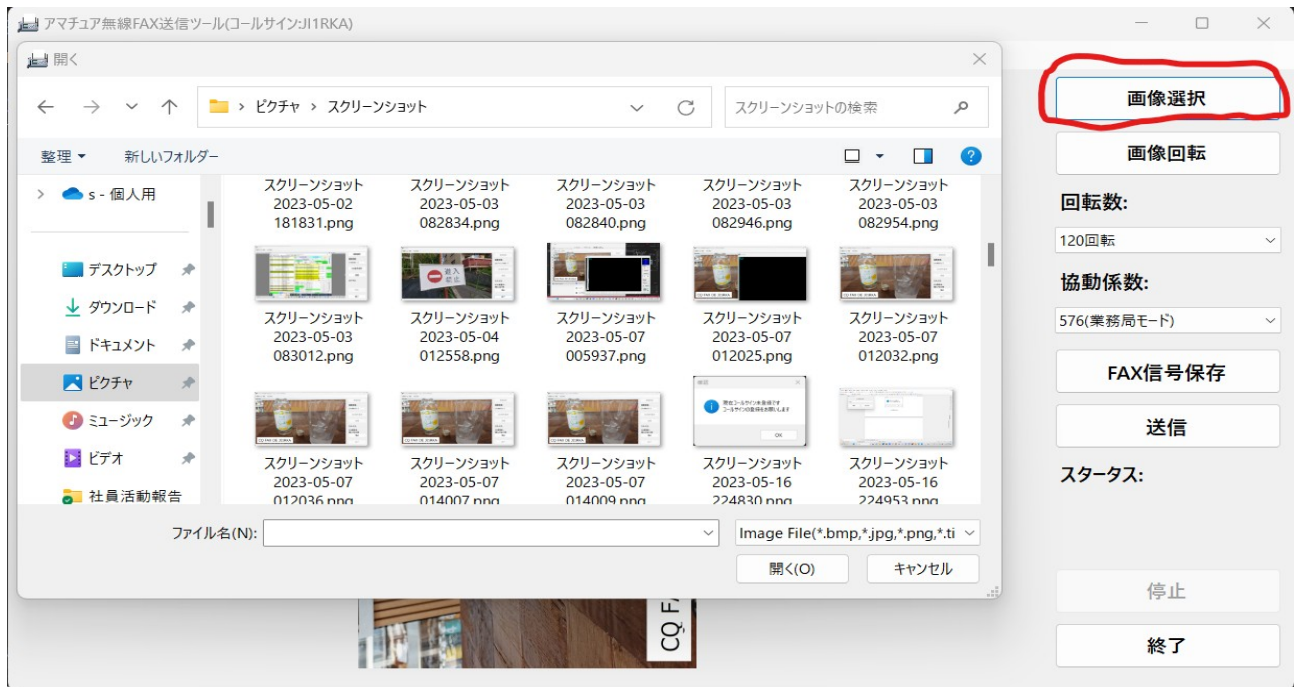
OK の場合は「設定内容登録」ボタンをクリックし、内容を保存する

※「指定なし」を選択すると COM テストボタンが無効となり、信号音のみの再生となる

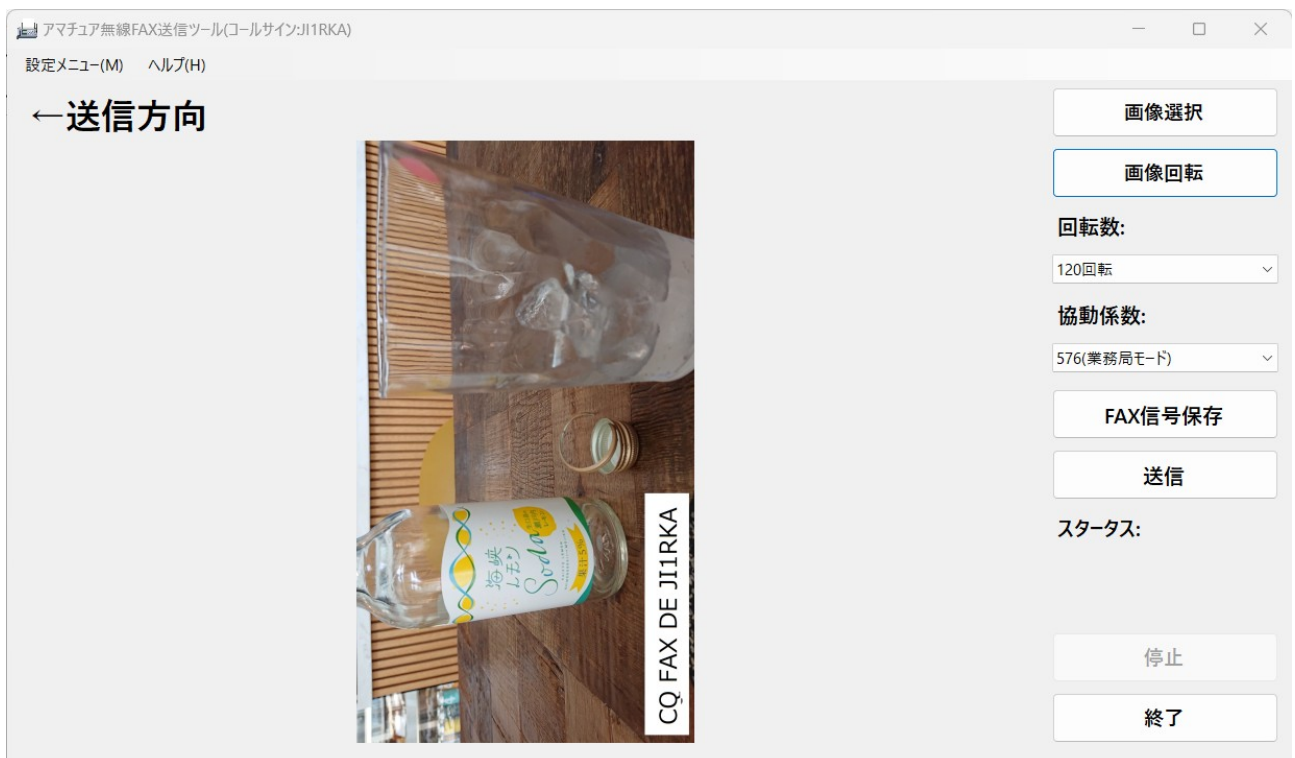
「コールサイン設定」はセットアップ時に入力したコールサイン設定画面が開く

※2～3 は 1 度行ったら次回以降は基本的には設定不要です。

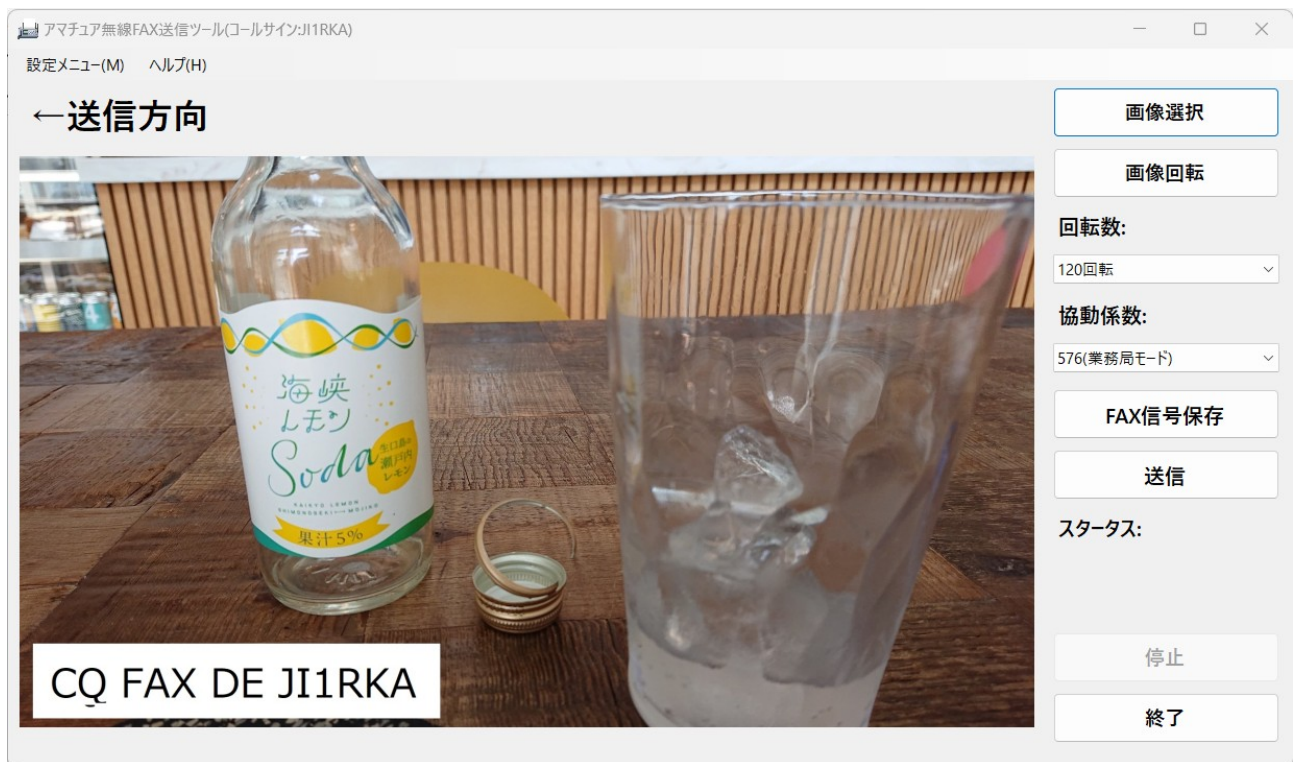
4:画像を読み込む



右上の「画像選択」をクリックすると、画像選択が出来る



「画像回転」を選択すると、送信する画像の向きを選択出来る



画像を選択すると、「回転数」「協動係数」を選択出来るので行う
回転数

回転数	説明
60 回転	共同通信社 FAX の大部分と同じ
120 回転	標準的な回転数
240 回転	ハイスピード送信
360 回転	ハイスピード送信

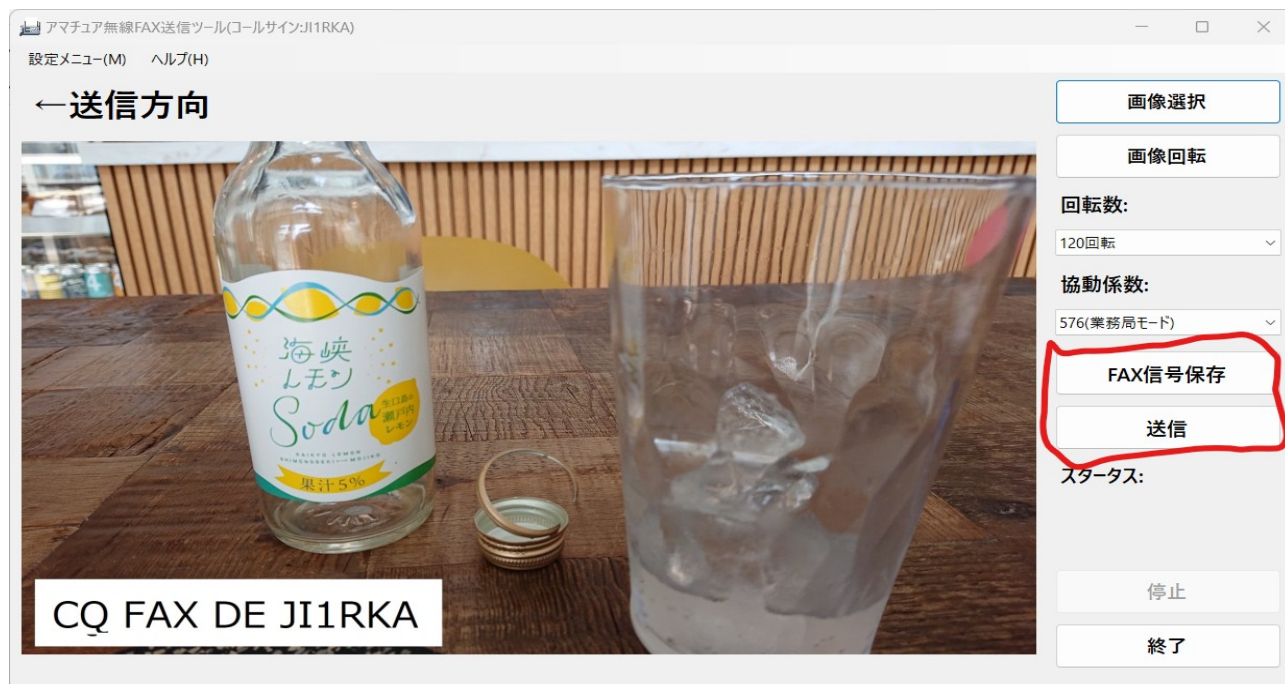
協動係数

協動係数(120 回転)	送信分数(A4)	モード
288	9 分	アマチュア無線
576	18 分	業務局(JMH 等)

当ソフトで選択できる送信モードは下記の通り

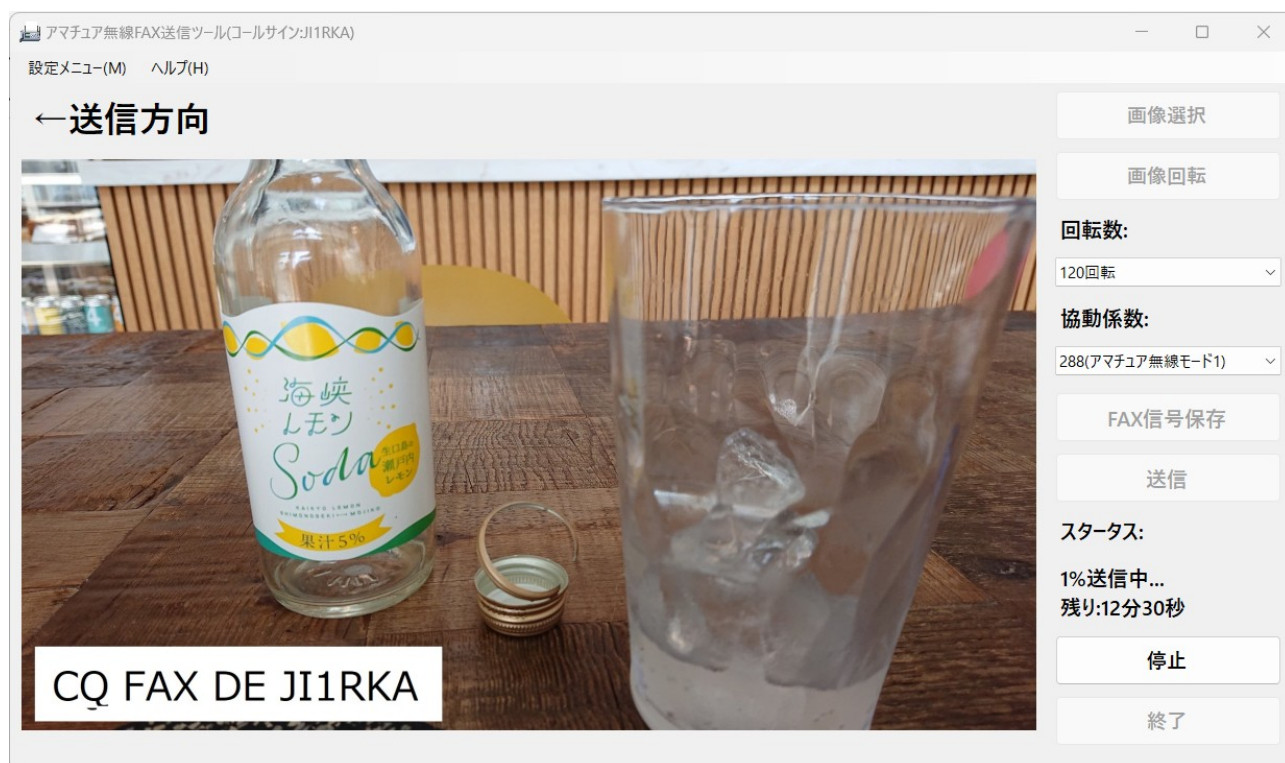
メニュー	起動信号	画信号	終了信号
アマチュア無線モード 1	288	288	288/576
アマチュア無線モード 2	576	288	288/576

5:FAX 信号保存、または送信



FAX 信号保存:WAVE 形式で FAX 信号を保存する

送信:FAX 信号を選択した協動係数で送信する



送信が開始になるとステータスが表示され、「停止」ボタンが有効になる

停止ボタンをクリックすると、強制的に停止信号が送出される

※送信中は終了出来ない為、要注意

6:「終了」ボタンクリックでソフトを終了する

・ PC での FAX モードの免許を受けるには

2023/9 現在、FAX モードの電波型式「F3C」は「一括記載コード」に含まれております。従いまして、既に FT8 や SSTV 等の運用をされている方はそのままお使い頂けます。尚、未届けの場合は遅滞なくその旨を所管の総合通信局に届け出して下さい。

・ 開発環境

開発環境:Visual Studio Community 2021

開発 F/W:.Net Core 6

開発言語:C#

使用ライブラリ等:NAudio(音声再生)、ImageSharp(同期信号ガイド付与)、[wefax](#)(信号生成)

テスト無線機:FT-817ND+SCU-17+ダミーロード(TX)/D-808(RX)

・ お問い合わせ

使い方やソースを見てみたい等のお問い合わせはメールにて受け付けております
mail:jj1rka at jarl.com ※at を「@」に置き換えて下さい